

2020年3月15日^(注1)

日 本 銀 行

グローバルな米ドル流動性供給を拡充するための中央銀行の協調行動

カナダ銀行、イングランド銀行、日本銀行、欧州中央銀行、米国連邦準備制度およびスイス国民銀行は、本日、米ドル・スワップ取極を通じた流動性供給を拡充するための協調行動を公表することとした。

上記中央銀行は、米ドル・スワップ取極に適用される金利を25 ベーシス・ポイント引き下げ、新しい金利を米ドル・オーバーナイト・インデックス・スワップ・レートに25 ベーシス・ポイント上乗せしたものとすることに合意した。また、期間が長めの流動性供給にかかるスワップ取極の有効性を高めるため、定期的に米ドル資金供給を実施している中央銀行は、現行の1週間物に加えて、週次の3か月物(84日物)の米ドル資金供給を開始することに合意した。当該取扱いは3月16日週に予定されているオペレーションから適用される^(注2)。新たな金利と資金供給期間は、米ドル調達市場の円滑な機能を支援するために適切な期間継続する。

スワップ取極は、利用可能な常設の制度であり、グローバルな資金調達市場の緊張を緩和する重要な安全弁として機能することによって、国内外で、こうした緊張が家計や企業に対する信用供給に及ぼす影響を軽減することに資するものである。

各国中央銀行の措置

各国中央銀行の措置については、下記ウェブサイト参照。

| | |
|----------|---|
| カナダ銀行 | https://www.bankofcanada.ca |
| イングランド銀行 | https://www.bankofengland.co.uk |
| 欧州中央銀行 | https://www.ecb.europa.eu/home/html/index.en.html |
| 米国連邦準備制度 | https://www.federalreserve.gov |
| スイス国民銀行 | https://www.snb.ch/en |

以 上

^(注1) 公表日は米国東部時間で記載(日本時間では3月16日)。

^(注2) 週次のオペレーションは、現在、イングランド銀行、日本銀行、欧州中央銀行およびスイス国民銀行により実施されている。